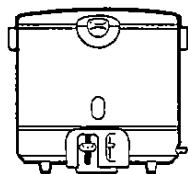


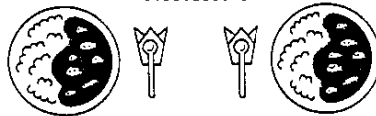
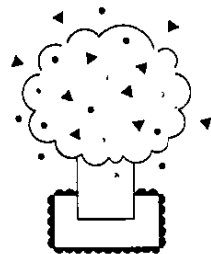
# ガス炊飯器

品番 11-056  
11-090



## 取扱説明書

このたびはガス炊飯器をお求めいただきまして、ありがとうございます。



●正しく安全にお使いいただくためにこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解して下さるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐ取り出せるところに大切に保管しておいてください。

●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

●「取扱説明書」を紛失された場合は、裏表紙に記載のお近くの大阪ガスまでお問い合わせください。

### 大阪ガスのお問い合わせ先

- 大阪支社 ☎550 大阪市西区千代崎3-2-95 ☎大阪 06(586)3200
- 南部支社 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎堺 0722(38)1131
- 北部支社 ☎569 高槻市藤の里町39-6 ☎高槻 0728(71)0361
- 東部支社 ☎578 東大阪市福満2-3-17 ☎河内 0729(82)1131
- 兵庫事業本部 ☎650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 ☎神戸 078(360)3100
- 京都支社 ☎600 京都市下京区中堂寺薬田町1 ☎京都 075(311)7381
- 奈良支社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎奈良 0742(44)1111
- 和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎和歌山 0734(31)2481
- 姫路支社 ☎670 姫路市神屋町4-8 ☎姫路 0792(85)2221
- 豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6-57 ☎豊岡 0796(23)2221
- 滋賀支社 ☎526 草津市西大路町5-34 ☎草津 0775(82)5311
- 滋賀東支社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦根 0749(22)3131
- 長浜営業センター ☎528 長浜市南呉服町3-4 ☎長浜 0749(82)7171
- 本社・サービスセンター ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大阪 06(202)2221

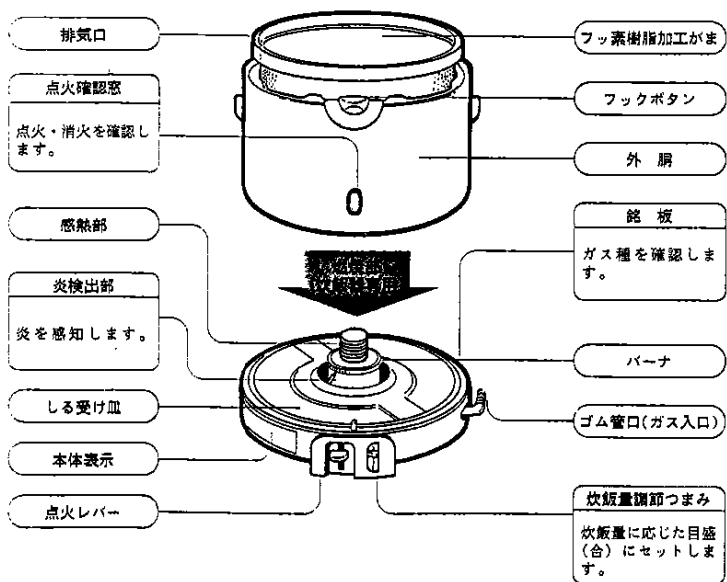
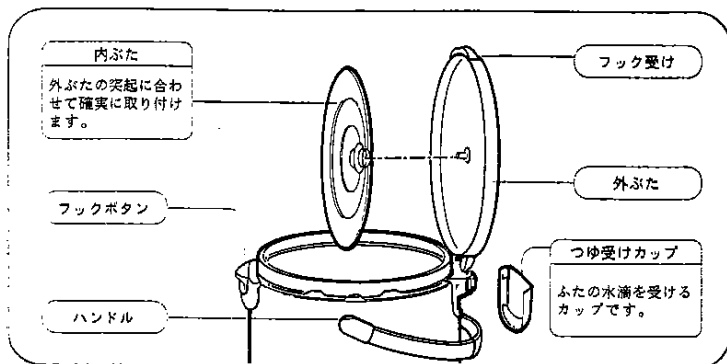
大阪ガス株式会社

**おねがい**

ガスくさいときは、ガス栓を開め、窓を全開にしてから（火気に注意して）もよりの大阪ガスまたは、大阪ガスサービスショップにご連絡ください。

各部のなまえ.....	5
必ずお守りください.....	6
設置について.....	7
使いかた.....	8
故障かな?と思ったら.....	9
点検とお手入れ.....	10
保管とアフターサービス.....	11
仕様.....	12
	13
	14

# 各部のなまえ



# 必ずお守りください

## 安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

<b>△危険</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
<b>△警告</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
<b>△注意</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示について次のような意味があります。



## △危険

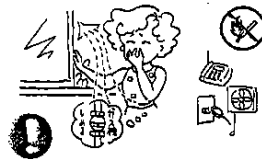
### ■ガス漏れ時の処置

ガス漏れに気付いたときは、全ての処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり、電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

→炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

※万一ガス漏れに気付いたら、

- ①すぐにガス栓を閉める
- ②窓や戸を開ける
- ③お買い上げの販売店か大阪ガスまで連絡する



## △警告

### ■使用ガスについて

■家庭のガスの種類と機器の銘板(燃焼部右側面に貼付け)に表示されているガスの種類が合っているか確かめる合っていないときは使用しない

\*転居時必ず確認してください

→ガスが合っていないままご使用になると、火災や不完全燃焼、やけどなどの原因になります。

ガスの種類がお分かりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店か大阪ガスまでご連絡ください。

型式名 都市ガス用  
ガスグループ  
ガス消費量  
製造年・月・製造番号/02

型式名  
LPガス ガス消費量  
製造年・月・製造番号  
パロマ

# 必ずお守りください

## 警告

### ■火災予防

使用中、使用直後は機器を移動させない  
→転倒すると火災、やけどの原因になります。

機器の周囲に可燃物（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火物（スプレー缶など）を置かない、近づけない

\*機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かないでください。

→火災の原因になります。スプレー缶の場合は熱でスプレー缶の圧力が上がって爆発するおそれがあります。

炊飯中、排気口の上にタオル、ふきんなどをのせない

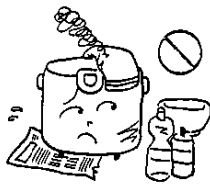
→火災や不完全燃焼の原因になります。

機器の周囲ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない

→火災の原因になります。

火を付けたまま機器から絶対にはなれない

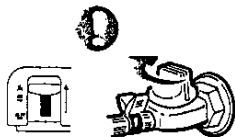
→火災の原因になります。



### ■異常時の処置

①異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合は、消火操作してガス栓を閉め、「故障かな?と思ったら」(10ページ)に従う

②地震、火災などの緊急の際は、自分自身の身の安全を確かめてから、あわてずに消火操作する



## 注意

### ■ガス事故防止

ゴム管はガス用ゴム管（検査合格またはJISマーク入り）を使う  
古い（ひび割れ、さし込み口のゆるい）ゴム管やビニール管は使わない

→ガス漏れの原因になります。

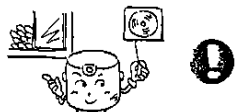
炊飯後は消火を確かめ、外出・就寝時にはガス栓を閉める



### ■換気に注意

締め切った部屋で長時間使用しない 使用中は窓を開けるか換気扇を回す

→一酸化炭素中毒の原因になります。



## 注意

### ■用途について

炊飯以外の用途には使わない

→過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。  
\*この機器は炊飯専用です。炭、燐炭おこしや焼物、汁物調理など、炊飯以外の用途には使用しないでください。



### ■やけどについて

使用中や使用直後は操作部以外には触らない

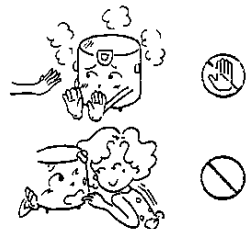
→機器本体とその周辺が熱くなるためやけどをするおそれがあります。特に小さいお子様がいらっしゃる家庭では注意し、お子様の手の届かないところに設置してください。

点火操作をするときは点火確認窓に目を近づけない

→炎で顔にやけどをするおそれがあります。

使用中は排気口に手や顔を近づけない

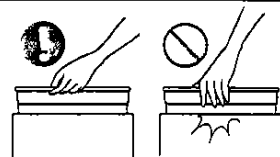
→蒸気でやけどをするおそれがあります。



### ■使用上の注意

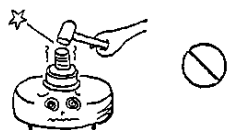
かまをセットするときは、上端部を持つ

→かまと外胴に手をはさまれ、ケガをすることがあります。



感熱部に強いショックやキズを与えない

→感熱部が故障する原因となります。



### ■分解禁止

お手入れが必要なところ以外は絶対に分解しない

→故障や事故の原因となります。



## おねがい

■この機器は家庭用ですので、業務用にお使いになると著しく寿命が短くなります。

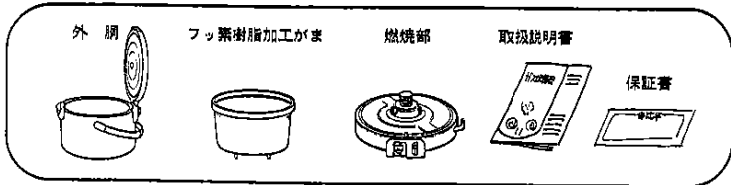
■補助具はこの機器用の付属品、あるいは指定以外のものは使わないでください。

# 設置について

## 同梱部品とガス種、設置場所の確認

### 1.同梱部品

- ①箱から機體を取り出し、あて紙、梱包部材やテープを取り除く
- ②同梱部品の確認をする



### 2.ガス種

- ①ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っているか確かめる
- ②合っていない場合は設置をやめて、お買い上げの販売店か大阪ガスまで連絡する

### 3.設置場所

一酸化炭素中毒や火災、やけどの原因となりますので正しく設置してください。

#### 警告

次の条件を満たしている場所をお選びください。

- 換気が良い
- 落下物の危険がない
- 風が吹き込まない
- 水平で安定している
- 周囲に可燃物がない
- 水や熱がかからない
- 機器上に湯沸器等がない

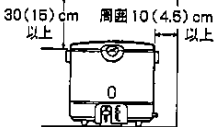


各地の火災予防条例にしたがって防火措置を行ってください。

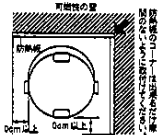
#### 警告

ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接張り付けた場合でも、下記1、2の防火措置を必ず行う  
 ⇒伝熱により長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがあります。  
 ＊設置後に、機器の周囲の改装をする場合も設置基準をお守りください。

- ①可燃物(壁、棚など)から十分離して設置する  
 周囲の可燃物より10cm以上、上方は30cm以上離します。



- ②①の条件を満たせない場合は防熱板を取り付ける  
 金属以外の厚さ3mm以上の不燃材を図のように取り付けてください。  
 不燃材を取り付けた場合は( )内の寸法に従ってください。



#### 注意

- 折れ、ねじれ、引っ張りなどのないように
- 機體の上や下を通さない
- 他の熱源など的高温部に触れない
- 接続口に汚れやこみがないように
- 外胴に触れない
- ゴム管の結び足しや二又分岐は絶対しない
- 非氣口の付近を通さない

→正しく接続されないとガス漏れや火災の原因になります。



★用意するもの  
 φ9.5mmガス用ゴム管(新品)1本とゴム管止め2個  
 (都市ガス用とLPガス用があります。お使いのガスに合わせてお選びください。)

- ①ゴム管を機器に触れないように適切な長さ切る
- ②両方のゴム管口の赤い線までゴム管を差し込み、ゴム管止めで止める
- ③ガス栓を開け接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める

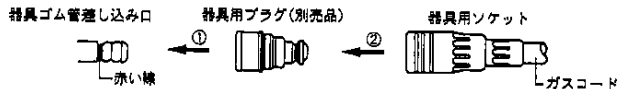


#### ガスコードの接続方法が不明な場合

- ＊ガスコードを接続する場合は、ガス検測がカチットプラグになっていないと接続できません。従来のガス栓で使用する場合は、別売のホースコック用プラグが必要です。
- ＊ガスコードは必ずガス炊飯器用をお使いください。
- ＊ガスコードの長さは2m以下にしてください。
- ＊ガスコードは13A専用です。

#### ガス機器側の接続

- ①上図のように、まず別売の器具用プラグを機器のゴム管差し込み口に取り付ける
- ②次にガスコードの器具用ソケットを器具用プラグに"カチッ"と音がするまで差し込む  
 (器具用プラグ梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明書に従ってください。)



#### ガス検測の接続

- ①ガス栓を開けるときの  
 コンセント継手を"カチッ"と音がするまで確実に差し込む  
 ●コンセント継手を差し込むとガスが閉まります。
- ②ガス栓を閉めるとき  
 コンセント継手のすべりリング(白色)を手前に引く  
 ●コンセント継手はずれるとガス栓が開まります。



# 使いかた

## お米の準備

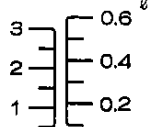
### 洗米



お手持ちの計量カップでお米を正しく計り、ごみ、ぬかなどを洗い流しながら手早くときあげる（0.5合は90cc）

一度水に漬けたお米は砕けやすくなります。砕け米・粉米などが混じって炊飯されると風味を損ね、炊きむら、着色の原因となります。

### 水加減



<例> (11-056)  
2合炊く場合は、かまにお米を入れた後、2の目盛のところまで水を入れます。かまは水平にし、対面にある両方の目盛りで合わせてください。

かまの内側の水位目盛を基準に、お米の量と同じ目盛のところまで水を入れる

●かまの内側の水位目盛は右側が「ℓ（リットル）」、左側が「合」を示します。

●かまの目盛は目安です。新米・古米または固め、やわらかめなどの好みや、混ぜご飯などによって水を加減してください。特にやわらかくしたいときでも、水増しの量は1目盛までにしてください。

### おねがい

表示以外の炊飯量以上および以下の炊飯はしないでください。ふきこぼれたり、炊きむらの原因となります。

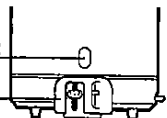
●水加減後、必ず水に漬けてから炊飯してください。時間は右ページ上の表をゆすにして下さい。

## 各部のセット

### 外胴

点火確認窓

点火パネル



外胴を燃焼部にのせる

●外胴は点火確認窓が、正面の点火パネルの上になるようにのせます。

### おねがい

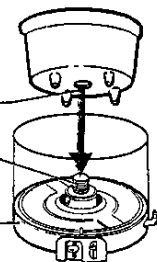
外胴が正しくのっていないと、点火操作ができなかったり、早切れしたり、こげる原因となります。

### かま

凹部

感熱部

燃焼部



かま底の凹部と燃焼部の感熱部がかみ合うように、かまを正しくのせる

### 警告

かまを燃焼部にのせるとき、燃焼部にしゃもじ等の異物が無いことを確認する  
→異常燃焼や火災の原因になります。

### 注意

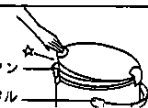
かまを燃焼部にのせるとき、凹部や感熱部に水・米粒などがついていないことを確認する  
→正常に炊飯できないことがあります。

	春～夏	秋～冬
白米	30分以上	60分以上
胚芽米 精米 古米	60分以上	90分以上

### ふたの開閉

フックボタン

ハンドル

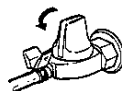


フック受けを静かに押さえ込む

- “カッ”と音がして閉まります。
- ハンドルは必ずたおしておいてください。
- フックボタンを押で指さえればふたが開きます。

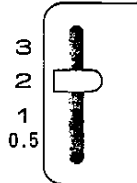
## 炊飯

### ガス栓を開く



点火レバーが「止」の位置にあることを確認した後、ガス栓を全開にする

### 炊飯量調節 (火力調節)



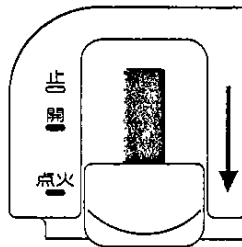
(11-056)

炊飯量に応じて、炊飯量調節つまみをセットする

●炊飯量調節つまみの表示は炊飯量(合)を表していますので目安としてください。

- 空温・水温・ガス種や米の品質などによっても多少異なります。
- 混ぜご飯などを炊くときは、具の量を考慮し、炊飯量よりも多めの数字表示につまみを合わせてください。
- 少量炊飯時に、お好みにより水量を増すときは、炊飯量調節つまみを目盛表示より多めにしてください。

## 点火



- ①点火レバーを下へ「カチッ」と音がするまでゆっくり押し下げる
  - 点火してから数秒間（安全装置が動くまで）押したまま「点火」の位置で保持し、手を離します。
- ②手を離しても点火していることを確認する
  - 使用中もときどき燃焼を確認してください。

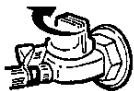
### 注意

万一点火しないときは、点火レバーを「止」の位置までもどした後、一旦かまをはずして点火操作を行う火が溜くことを確認したるかまをセットし直し、あらためて点火操作を行う  
→ガスを逃がさないと、爆発点火ややけどの原因になります。

### おねがい

初めて使うときやしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。ゴム管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

## 炊きあがり むらし



- ①ご飯が炊きあがると、自動的に点火レバーが「止」の位置にもどり、消火する
- ②消火を確認後、ガス栓を開める
- ③炊きあがり後は必ずそのまま 15分むらし

- むらし終わるまではふたを開けないでください。
- むらしの後、ご飯をほぐしながらよくかき混ぜてください。余分な水分が逃げ、ご飯がおいしくなります。

炊きあがりのご飯のかま底にうっすらとキツネ色程度の（おこげのような）色がつくことがあります。これはメイラード反応とよばれ、ご飯がこぼれより一層おいしくいただけます。

### △注意

炊飯直後、かまを移動させる場合は、ビニールクロス、畳等の上に直接置かない  
 ⇒かまの底部が高温になっているため、火災の原因になります。

# 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処理をしてもなお異常のあるときは、お買い上げの販売店かお近くの大阪ガスまでご連絡ください。

現象	原因	処置方法	参照ページ
点火しない 点火しにくい 使用中消火する	ガス栓の開き不十分	ガス栓を全開にする	8
	ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がりを直す	6
	ゴム管の接続不十分	ゴム管を確実に接続する	6
	バーナ炎口の水溜りや汚れによる目づまり	バーナ炎口のお手入れをする	12
	ゴム管内に空気が残っている	点火操作を繰り返す	8
	点火操作が不適切	点火レバーを押す時間を長くする	8
	炎検出部が水ぬれしたり汚れている	お手入れをする	12
黄色の炎で燃える 炎が安定しない 異常な音をたてて燃える	かまのセット不良	正しくセットする	7
	LPガス使用の場合、LPガスがなくなりかけている	ボンベを交換する	-
ガスのいやな臭いがする	バーナ炎口の水溜りや汚れによる目づまり	お手入れをする	12
	ゴム管の接続不十分 ゴム管のひび割れ、穴あき	ゴム管を確実に接続する 新しいゴム管と接続する	6 6
ご飯がうまく炊けない 自動消火しない 早切れする ふきこぼれが多い ご飯がこげる 炊きむらがある ご飯がふやける	機器が傾いている	正しく設置する	5
	かまのセット不良	正しくセットする	7
	凹部（かま底）、感熱部が汚れている	お手入れをする	12
	ふた（内・外）が確実に閉じていない	確実に閉じる	8
	水加減、火力調節が不適切 むらしをしていない	「使いかた」に従う 炊き上がり後15分ほどむらし	7・8 9

### 立消え安全装置が作動したときの処置方法

立消え安全装置とは風やふきこぼれなどで炎が消えたとき、自動的にガスを止める装置です。

#### ■消火に気付いたとき

すぐに点火レバーを「止」の位置にもどしてください。炎が消えてからガスが止まるまでしばらく時間がかかります。

#### ■再点火するとき

周囲にガスがなくなるのを待ってから点火操作してください。

# 点検とお手入れ

- 点検とお手入れはガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
- 機器を安全・快適にお使いいただくために、日常の点検とお手入れは必ず行ってください。
- 機器の故障や異常を見つけたときは、お買い上げの販売店かお近くの大板ガスまでご連絡ください。
- 安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。(有料)

点検は常時行ってください。

1. 機器の回りに可燃物等はありませんか？  
機器の回りに可燃物や障害物がないようにしてください。(3、6ページ参照)
2. 各部品は正しくセットされていますか？  
外網、かま、内ふた、つゆ受けカップが正しくセットされているか確認してください。(7、8ページ参照)
3. ゴム管は正しく接続されていますか？古くなっていませんか？  
赤い線までしっかり差し込み、ゴム管止めで止めてください。古くなるたび割れたり、差し込み口がゆるくなります。早めに取り替えてください。(6ページ参照)
4. ガス臭くありませんか？  
ガス栓を開け、ゴム管口の接続部からガスの臭いがしないことを確かめてください。(10ページ参照)
5. 汚れていませんか？  
ご使用のつどお手入れしてください。(11、12ページ参照)

- お手入れの際は手袋をするなどして、ケガのないように気を付けてください。
- 機器や取り外した部品は落とさないように気を付けてください。ケガや故障の原因になります。
- お手入れの後は各部品正しくセットされているか確認してください。

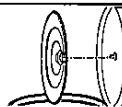
## おねがい

お手入れには  
台所用中性洗剤  
をお使いください

印刷・塗装面にはみがき粉・スチールウールなどは使わないでください。表面がキズ付きます。中性洗剤以外の洗剤、シンナー・ベンジンあるいはレンジクリーナーなどのアルカリ性洗剤は塗装がはがれるおそれがあります。

内ふた

外ふたより取りはずし、水洗いする  
●取りはずすときは、内ふたを持って、一方の手で外ふたをささえ、手前に引くようにして取りはずしてください。



つゆ受けカップ

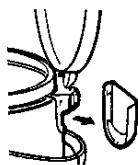
つゆ受けカップにたまったつゆはそのつど捨て、水洗いした後、乾いた布で水気をふき取る

取りはずすとき

つゆ受けカップの突起に指をかけ、手前に引っ張ってください。簡単にはずれます。

取り付けるとき

みぞを合わせ奥まで押し込んでください。



かま  
凹部 (かま底)

ご使用後は米粒、おねば等を洗い落とし、つねに水切りよく保存しておいてください

- 特に湿ご飯、炊き込みご飯等の後のお手入れや水切りは十分行ってください。
- 凹部の汚れはふき取ってください。

おねがい

凹部にキズを付けしないでください。



フッ素樹脂加工がまについて

- しゃもじはプラスチック製または木製のものを使用し、かまを洗うときはやわらかいスポンジをお使いください。(スチールウール、たわし、みがき粉などは使用しないでください)
- かまの中で食器や野菜などを洗うことはおやめください。
- 酢などの酸の強いものを使用することはおやめください。
- 使っているうちにピンホール(針先程度の穴)やはく離が発生しても当初はフッ素樹脂の性能には変わりありません。しかし、著しくはく離が進行してご使用に不便をきたすようなときは販売店にて新しいかまをお買い求めください。

外ふた  
外網  
する受け

水気をしぼった布に、台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とした後、洗剤分をふき取り、からぶきする

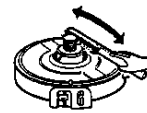
おねがい

燃焼部内を水でぬらさないでください。

バーナ炎口

炎がふぞろいになったときや汚れのひどいときは、バーナをブラシで掃除する

- バーナ炎口がつまると、燃焼不良となります。
- 掃除した後は、正常に燃焼することを確認してください。



感熱部

感熱部の頭部が汚れたときは、感熱部に片手を添えて水気を固くしぼった布で汚れをふき取る

おねがい

キズを付けしないでください。



炎検出部

汚れや水分が付いたときは、やわらかい布でふき取る

- 汚れや水分が付いていると点火しにくくなります。



# 保管とアフターサービス

## ■保管（長期間使わないとき）

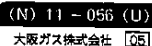
- ①ガス栓を閉め、ゴム管をはずす
- ②ごみ・ほこりが入らないようにビニールやテープ等でゴム管口をふさぐ
- ③汚れを取り除く（11～12ページ参照）
- ④箱またはビニール袋等に入れて、湿気やほこりの少ないところに保管する

## ■アフターサービスについて

●まず10ページ「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店かお近くの大阪ガスにご連絡ください。

●アフターサービスをお申し付けのときは次のことをお知らせください。

1. ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印等）
2. 品番・・・11-056/11-090  
（下のようなラベルが機器の右面下部に貼り付けてあります。）



3. 現象・・・できるだけ詳しく
4. 訪問ご希望日

●ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い上げの販売店かお近くの大阪ガスにご連絡ください。

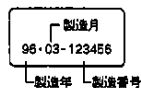
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

\*ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店かお近くの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

- このガス炊飯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のようにガス炊飯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書を紛失されますと、無料保証期間内でも修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

製造年月は本体右側面貼付けの銘板でお確かめください。



# 仕様

品 番	11-056	11-090
型 式 名	PR-60DF	PR-100DF-5
種 類	ガス炊飯器	
点 火 方 式	圧電点火方式	
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	217×256×279mm	237×256×279mm
重 量 ( 本 体 )	3.0kg	
炊 飯 量	最小	0.09ℓ (0.5合)
	最大	0.6ℓ (3.3合)
ガ ス 接 続	φ9.5mmガス用ゴム管	
安 全 装 置	立消え安全装置	

使用ガス・ガスグループ		ガス消費量	
都市ガス用	13A	0.930kW (800kcal/h)	1.16kW (1000kcal/h)
L P ガ ス 用		0.938kW (0.067kg/h)	1.16kW (0.083kg/h)

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

## ■外形寸法図

